

【電話問い合わせ・確認作業に追われる卸業界の「無駄時間」を激減】**問い合わせ原因の81%にアプローチする次世代取引プラットフォーム「REXASS | EX」提供開始**

株式会社サンレックス（本社：和歌山県和歌山市、代表取締役社長：吉村 章）は、卸企業が抱える取引先ごとの仕様差分や、それに伴う運用負担を軽減する次世代取引プラットフォーム「REXASS | EX（レクサス・イーエックス）」の提供を開始いたします。

近年、人手不足や物流の効率化が急務となる中、卸企業の受発注業務では、取引先ごとに異なるデータ形式や運用ルールへの対応が常態化しています。データ修正や送信確認、問い合わせ対応などが、現場の大きな負担となっています。

■ 卸企業におけるインバウンド問い合わせ原因の内訳（当社調べ）**30.5%**

データ修正・手戻り

26.4%

基本操作・画面表示

24.1%

送信・再送信依頼

上記3大原因で全体の【81%】を占めることが判明！

※当社調べ：過去2年間にサンレックスへ寄せられたインバウンド問い合わせを分析。

そこで「REXASS | EX」では、卸企業の現場における二重入力や問い合わせ対応の負担を減らす機能を搭載。エラー原因や対応方法をシステムが画面上で即座に案内する機能や、手間のない基幹連動により、現場の確認待ちや手戻りを解消し、卸企業における受発注業務の大幅な効率化を目指します。

■ 開発背景**卸企業が抱える「取引先ごとの仕様差分」と「現場運用」の課題**

多岐にわたる小売業・メーカー等と取引を行う卸企業では、取引先ごとに異なる仕様や運用ルールへの対応に追われ、日々の受発注業務において「データ修正」「基本操作」「送受信の確認」といった対応が現場の業務を圧迫しています。

「確認のために手が止まる」「電話やメールの回答を待たなければ進まない」といった現場の停滞は、人手不足が進む卸業界において大きな課題となっています。このような状況では、従来のやり方だけでは業務の効率化や迅速化に限界を感じる場面も増えていきます。

「REXASS | EX」は、こうした卸企業の現場が抱える運用負担やタイムロスを解消することを目的に開発されました。

■ REXASS | EX（レクサス・イーエックス）とは

「REXASS | EX」は、取引先ごとに異なるEDIとのデータ送受信を一元化する、卸企業向けの次世代取引プラットフォームです。

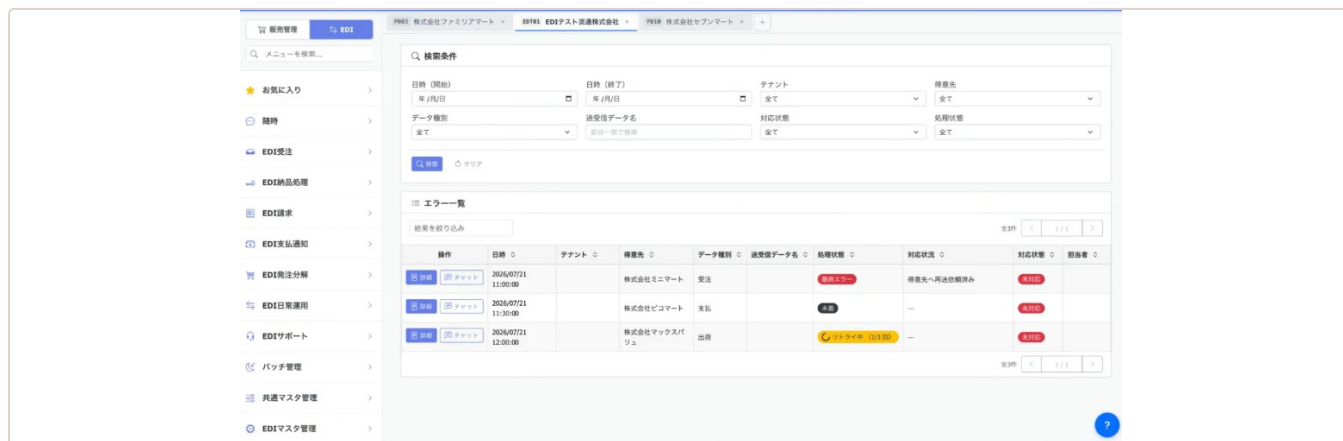
既存の基幹・販売管理システムと連携し、出荷確定からEDI送信までの一連の業務をシームレスにつなぐほか、エラー発生時にはシステムが画面上で原因や対応方法を自動で案内します。

さらに、約200社との接続ノウハウを活用したAIマッピング解析等により、取引先ごとの仕様確認や設定作業を効率化します。

■ 「REXASS | EX」の3つの主要な強み

受発注業務における確認待ちや手戻りを減らし、現場の業務効率化と迅速なシステム利用開始を実現します。

主な機能・強み	従来の課題	★ REXASS EX 導入による成果
1. エラー即時案内機能	電話やメールでエラー原因を確認し、回答を待つ	画面上で原因と対応手順を自動表示。問い合わせ待ちをゼロに
2. スピード導入 (AIマッピング解析)	取引先ごとの仕様確認に時間がかかり、接続まで遅い	仕様書をAI解析し設定を迅速化。短期間でのスムーズな運用開始を実現
3. 柔軟なシステム一元管理	取引先ごとに異なる仕様や運用ルールへの個別対応	既存の基幹・販売管理システムと連携し、受発注業務を一元管理



※エラー案内機能イメージ

■ 開発者の想い

「データを送るだけのEDI」から「業務を支えるEDI」へ

REXASS | EX の開発で大切にしたのは、単にデータを正確に送受信することだけではありません。

従来のEDIでトラブルが発生した際には、電話やメールでやり取りを行い、対応がその場限りで終わることで、トラブル対応が属人化してしまう課題がありました。

そこでREXASS | EX では、問題発生時のやり取りをシステム内で完結できるチャット機能を搭載。対応履歴をナレッジとして蓄積することで、過去の対応を次の問題解決に活かし、「誰かに聞かなければ分からない」状態の解消を目指しています。

また、現場にいち早く価値を届けるため、自社の開発工程そのものにもAIを活用し、開発スケジュールの短縮に挑戦しました。

「単にデータを送るだけのツール」から、「人の業務を支え、組織に知識を蓄積していく基盤」へ。これが、REXASS | EX の開発者が目指す次世代の姿です。

— REXASS | EX 開発担当：田口・上岡

■ 今後の展望

卸企業の「現場の停滞ゼロ」を目指して

当社は今後も、REXASS | EX の機能拡張を進め、EDI接続に伴う卸企業の現場における業務負担のさらなる削減を目指します。

また、販売管理システム「REXASS | CORE」とのメニュー完全同期・システム統合を進め、受発注から販売管理までを一つのシステムのように操作できる環境を構築してまいります。

さらに、AIを活用した新たな業務支援の可能性についても検討を進め、「現場の止まる」をゼロにする次世代取引プラットフォームとしてREXASS | EX を発展させてまいります。

■ 会社概要

会社名： 株式会社サンレックス
 代表者： 代表取締役社長 吉村 章
 所在地： 〒640-8225
 和歌山県和歌山市久保丁4-65
 URL： <https://www.sunrex.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

担当者名： 株式会社サンレックス
 メディア広報戦略室 鶴見・藤原
 TEL： 03-4546-0820
 E-mail： media@sunrex.co.jp